

田尻だより

平成 19 年

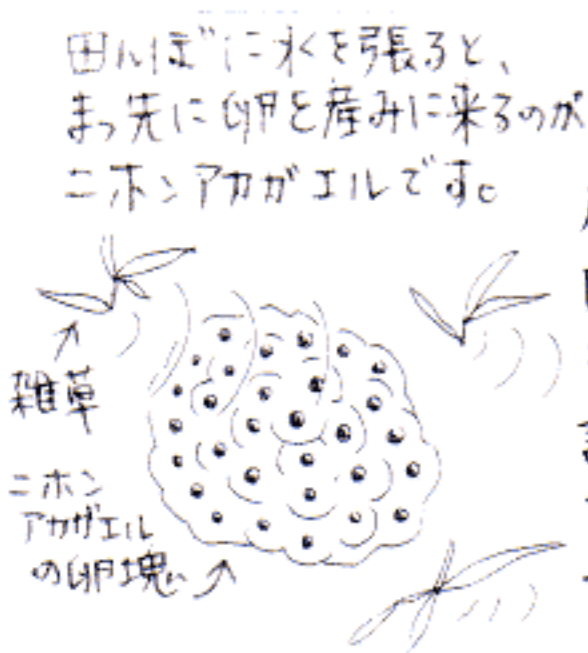
5月 号

Vol. 50

次回の田尻便りは
6月発行予定!

いよいよ五月、農作業も本番を迎えるようになってきました。

小野寺家は管理する田んぼが増え、連休中も大わらわです。農業をやり切れなくなり、農作業を委託する農家が増えているからです。跡取りがいても農業は任せられないというのも、皮肉な話です。

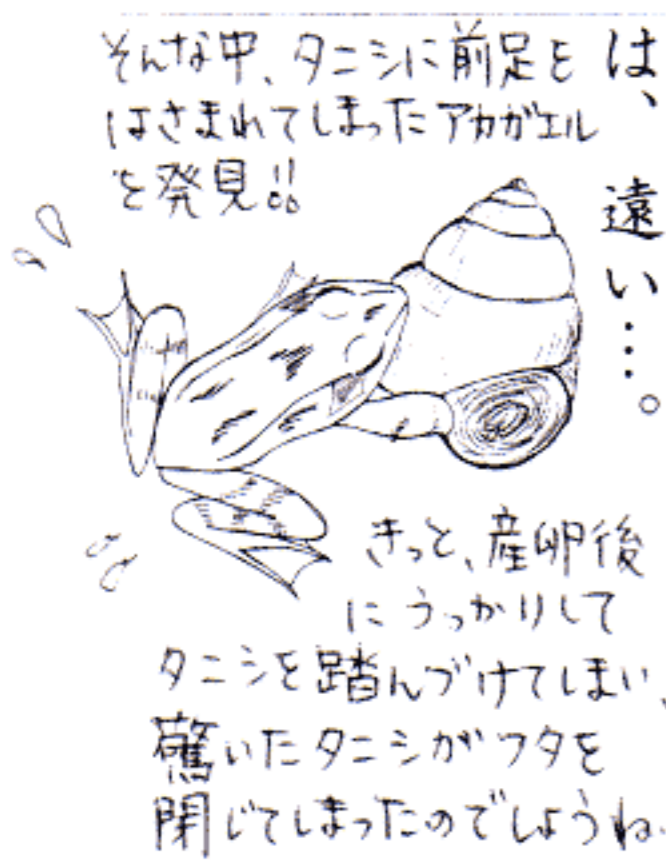


小野寺家のビニールハウスの田んぼでは、27個の卵塊が見られました。

「挑戦&不毛な戦い」
今年も苗作りが始まりました。新たな農法に挑戦できる季節です。新しい技術や色んなアイデアを織り込んで、今年の苗作りが行われる予定でした。：が、敵は身内にあり。今年は水深を深くしようと思っ出て出したホースの水が、いつの間にか止まっています。開放していたビニールハウスがいつの間にか

閉まっている。犯人は：おばあさんだ。今年はこの風にも育てるんだと説明しても、「そんなの育つ訳ねえ」と一蹴。何十年も苗を育ててきた経験がそれを許さず、何度説明しても、取り付く島もありません。

そのため、小野寺家では水道の蛇口を開けては閉めといった不毛な戦いが続いています。新たな挑戦への道のりは、遠い…。



そん中、タニシの前足もはさまれてアマガエルを発見!!
ま、産卵後にうっかりしてタニシを踏んぐけてしまい、驚いたタニシがフタを開けてしまったのでしようね…。

未 暦 ~こめごよみ~

- 4月10日 種まきをしました。
- 11日
- 4月18日 出芽しました。
- 4月20日 水張りをしました。

ビニールシートの上に育苗箱を並べ、出芽後、水を張りました(プール育苗)。今年は例年より深めに水を張ったのですが、なかなか上手いきません…。

嫁日記

すっかり暖かくなり、子供たちも外で元気に遊べるようになりました。休みの日には我先にと長靴をはき、田んぼに飛び出します。

カエルを捕まえたり、あぜの花を摘んだり、土を投げたりと、自分達なりに遊びを見つけていつまでも遊ん

でいるので、子守りは一気に楽になります。その反面ガレキや角材に登ってみたい育苗箱の上を歩いたり、いたずらも増えますが…。

雪国の子供達は、最近肥満が増えているそう。冬の間、外であまり遊ばず運動不足になってしまうのだとか。でもこの分なら、小野寺家の子供達は心配なさそうです。